

# 地区社会奉仕委員会 400ml・献血キャンペーン開催

Governor's  
Monthly Letter

2008  
April  
No.10

4

地区社会奉仕委員会 委員長 江上 清夫  
(豊中千里RC)

大阪府では、輸血用の血液が極端に不足しており、輸血医療に支障をきたす恐れがあることを、大阪府赤十字血液センターより説明を受け、これは、社会的に大変重要なことであると、地区社会奉仕委員会で判断し、国際RC第2660地区挙げて、400ml献血キャンペーンを展開いたしました。

期間は、2月12日より4月30日までと決まっていますが、献血者5,000人でキャンペーンを終了とし、献血者には記念品として、お菓子の詰め合せ（クリームコロン）又は、ナースキティバンダナをそれぞれプレゼントいたしました。

2月12日、午前10時に、なんば高島屋前で国際ロータリー第2660地区「400ml献血キャンペーン」のオープニングセレモニーがあり、地区社会奉仕委員長の挨拶があり、引き続き、吉田大阪府健康福祉部薬務課総括補佐、そして、織田大阪府赤十字血液センター献血部長それぞれの挨拶の後、地区社会奉仕委員長の開会宣言がありました。

今回の献血キャンペーンには、インター

アクトクラブ田中委員長に急遽ご無理を申し上げ、献血キャンペーンに、相愛高等学校より顧問先生とインターアクトクラブから五人の生徒さんが、授業の合間をみて特別に駆けつけて頂き、このキャンペーンを盛り上げていただきました。

田中インターアクトクラブ委員長はじめ、インターアクトクラブの皆様には、心から御礼申し上げます。

又、400ml献血キャンペーンオープンに先立ち、2月9日午前11時より、ラジオ大阪「むっちゃ健康」の番組に地区社会奉仕委員長が出演し、国際ロータリークラブの（第2660地区）説明と、献血キャンペーン推進運動の要領説明などを放送いたしました。

このキャンペーンに際しまして、第2660地区以外のRC、又日本赤十字社の全国支部より、大きく評価を頂き、大変光栄に思います。

今回、開催致しました、大規模な400ml献血キャンペーンに絶大なるご支援、ご協力を賜りました、国際RC第2660地区の皆様には、心より厚く御礼申し上げます。

